

## Nativism

(参考文献)

綾部恒雄『アメリカの秘密結社』、中公新書、1970年。

ジェームズ・リッジウェイ『アメリカの極右』、新宿書房、1993年。

OK・K・Kの「教理問答」(『アメリカの秘密結社』、156-7頁)

- (1) 団員になりたい汝の動機は、真面目で非利己的であるか？
- (2) 汝は、アメリカ生れの白人で、非ユダヤ系アメリカ市民であるか？
- (3) 汝は、アメリカ合衆国のものでない主義主張、政府、宗派、または統治者に絶対反対し、いかなる種類の忠誠を誓ったこともないか？
- (4) 汝は、キリスト教の教義を信じるか？
- (5) 汝は、アメリカ合衆国およびその諸制度を、世界の他のすべての民間の政治的または教会の政体よりも高く評価するか？
- (6) 汝は、合衆国およびその制度を守り、維持し、強化することを、いかなる精神的保留もなしに厳粛に誓うか？
- (7) 汝は、クランの精神を信じ、他のクラン員にたいして、それを忠実に実行するか？
- (8) 汝は、白人の優越を信じ、その永遠の保持のために忠実に努力するか？
- (9) 汝は、われらの憲法および法律に忠実に服従し、またわれらの慣習法、要求および規則に喜んでしたがうか？
- (10) 汝は、つねに信頼されうるや？

## 社会進化思想 (Social Darwinism)

(参考文献)

R・ホフスタッター『アメリカの社会進化思想』、研究社叢書、1973年。

ロックフェラーの言葉 (55頁)

大きな事業が成長してゆくのは一つの適者生存に過ぎない。…バラの一種である「アメリカ美人」は、周囲に生長している若芽を犠牲にして初めて、見る者をうっとりさせる華麗さと芳香を持った花に育てることができる。これは事業においては悪しき傾向ではない。自然の法則と神の法則から生まれたものにすぎない。

カーネギーの言葉 (55-56頁)

光明がいちどきにやってきて何もかも明るく見えたことを今でも私は憶えている。私は神学や超自然的なものを捨てたばかりでなく、進化の真理を見出したのだった。「すべてのものはよりよい方へと成長するものであるから、すべてのものは良きものである」というのが私のモットーになった。…人間は墮落の本能を持って生まれたものではなく、より低い形態からより高い形態へと発展してきたのである。人間の完成への歩みには終わりというものが無い。人間の顔は光の方を向いている。人間は光に向かって立ち、高き方を望む。